

新約聖書の中の祈り⑨

熊本聖書フォーラム

2020年10月11日

出典：MBS147 “Prayer in New Testament History” Arnold G. Fruchtenbaum, TH.M., PH.D.

「新約聖書の中の祈り」のアウトライン

1. イエスの祈り（22の事例）
2. 福音書における他の祈り
3. 使徒の働きにおける祈り
4. 書簡における祈り

本日は、イエスの祈り 22の事例の中の19～22番

19番 差し控えられた祈り P.2

マタイ26：53

1. 祈りそのものではなく、メシアが祈ろうと思えばできたはずの祈りについての言及
2. マタイ26：51～53 「わたしが父にお願いして」
3. 補足 ヨハネ18：10～11
 1. 10節 剣を抜いた者は、ペテロ
 2. 11節 イエスの思い

20番 十字架からの祈り P.2

メシアが十字架上で発したことはば 7つ

1. そのうち、3つは祈り
 1. ルカ23：34
 2. マタイ27：46、マルコ15：34
 3. ルカ23：46

20番 十字架からの祈り① P.2

ルカ23：34

1. イエスを十字架にかけている人々のため
2. 祈りの先：父なる神
3. 願い求め：「彼らをお赦してください」
4. その根拠：無知

20番 十字架からの祈り② P.2～3

マタイ27：46、マルコ15：34

1. イエスが自分自身のために祈った祈り
2. 大声で祈った祈り
3. 祈りの先：「わが神、わが神」
4. 暗黒の時間帯：イエスが神の怒りの杯を飲む
5. 祈りの答え：暗黒→光、イエスの霊的復活

20番 十字架からの祈り③ P.3

ルカ23：46

1. 大声で祈った祈り
2. 祈りの先：「父よ」霊的復活を示す
3. 祈りの内容
 1. 自分の霊を父にゆだねる
 2. 詩篇31：5の引用
 3. イエスの死は、自発的な死

20番 十字架からの祈り③ P.3

ルカ23：46「こう言って、**息を引き取られた**」

1. 原語は、「息を吐きだす、霊を放つ」
2. イエスは、霊を放ち、ご自身の肉体と霊を分離させることで、死んだ
3. ヨハネ10：18

「だれも、わたしから命を取りません。

わたしが自分から いのちを捨てるのです」

21番 エマオ途上における祈り P.4

ルカ24：30～31

1. 「パンを取って神をほめたたえ、裂いて」
2. 祈りの内容：パンの祝福、当時のユダヤ人たちがしていた典型的な祈りの一つ
3. 祈りの結果：二人の弟子たちの目が開かれて、イエスだと分かった

22番 昇天を前にしての祈り P.4

ルカ24：50～51

1. 「手を上げて祝福された。そして、祝福しながら・・・」
2. 昇天を前にしての祈り
 1. 祈りの姿勢：両手を上げて祈っていた
 2. 祈りの内容：弟子たちを祝福する
 3. 祈りの結果：この祈りがなされている間に昇天

22の事例から見る24のポイント P.4

特に重要なポイントをあげると

- 1～3 しばしば一人になって、時間帯や姿勢さまざま
- 4 しばしば重要な出来事の直前に祈られている
- 11 祈る先は、父なる神
- 18 祈りの動機は、神の栄光、自分と他者の霊的益

22の事例から見る24のポイント P.4

- 19 誰のために何を祈り求めるのか、明確な祈り
- 20 願い求めには、その理由・根拠を
- 22 祈りはすべて聞かれているという確信
- 23 父なる神のみこころにかなうのであれば
- 24 願いを繰り返すことも